

25R

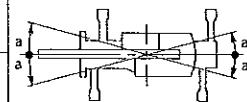
(注) 定格総荷重表①

1. 定格総荷重は、アウトリガを水平堅土上に設置したときの値で、太線より上側はクレーンの強度に基づき、下側はクレーンの安定に基づいています。
2. 定格総荷重は、つり具重量とフック重量(主巻フック:260kg、中間フック:170kg、補巻フック:60kg)を含んだ値を示します。
3. 定格総荷重は、ブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
4. 各ブーム長さにおけるフックのワイヤロープ標準巻掛本数は下表のとおりです。なお、ロープ1本当りの荷重は主巻3.2t以下、補巻3.0t以下です。

ブーム長さ	9.5m	16.5m	23.5m	30.5m	ジブ、シングルトップ
巻掛本数	8	6	4	4	1

5. 自由降下は原則としてフックのみを降下するときを使用してください。やむをえず吊り荷を自由降下する場合には、定格総荷重の $\frac{1}{2}$ を限度とし、急激なブレーキ操作はさけてください。
6. シングルトップの定格総荷重は、ブームの定格総荷重より200kgを差し引いた値とし、かつ限度は3.0tです。
7. 側方域でのつり上げ性能は、アウトリガ張出幅によって異なります。張出幅に応じた性能で作業をしてください。  
また、前方・後方域でのつり上げ性能は「アウトリガ最大張出」性能ですが、左右の張出幅によってその前方・後方域の範囲(角度a)が異なります。

張出幅	中間張出	最小張出
角度 a°	25	15

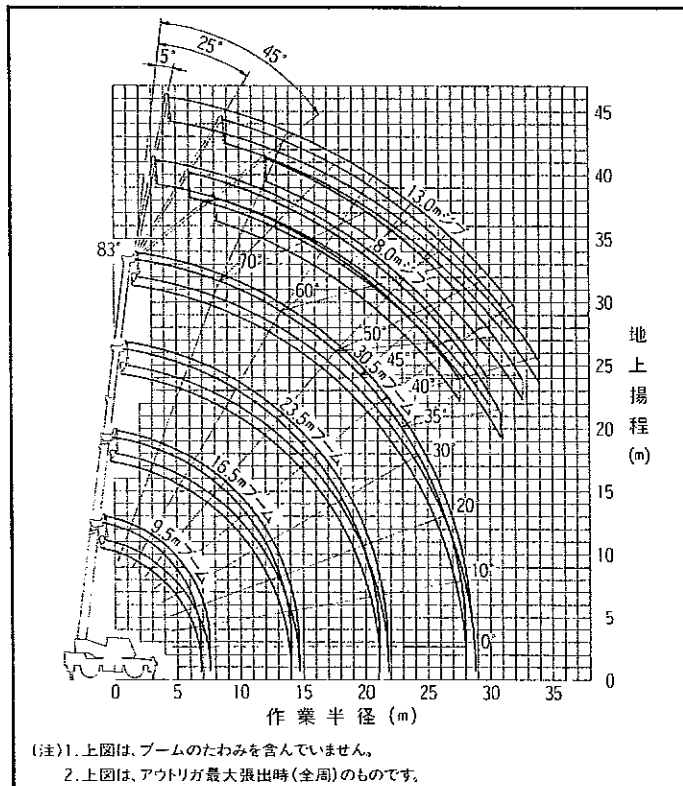


②アウトリガ不設置

(単位: t)

作業半径 (m)	車両静止時						車両走行時 (1.6km/h以下)					
	9.5mブーム		16.5mブーム		23.5mブーム		9.5mブーム		16.5mブーム		23.5mブーム	
	前方	全周	前方	全周	前方	全周	前方	全周	前方	全周	前方	全周
3.0	14.0	9.0	9.0	7.3			10.5	7.0	7.5	5.1		
3.5	14.0	7.6	9.0	7.3	6.5	4.5	10.5	6.2	7.5	5.1	5.5	3.2
4.0	12.5	6.3	9.0	5.85	6.5	4.5	9.5	5.3	7.5	4.9	5.5	3.2
4.5	10.9	5.2	9.0	4.75	6.5	4.5	8.7	4.4	7.5	3.95	5.5	3.2
5.0	9.55	4.3	8.2	4.0	6.5	4.3	8.0	3.6	7.0	3.3	5.5	3.2
5.5	8.3	3.6	7.4	3.3	6.1	3.7	6.9	3.0	6.2	2.7	5.15	3.1
6.0	7.2	3.0	6.6	2.8	5.65	3.2	5.9	2.5	5.5	2.3	4.8	2.7
6.5	6.25	2.5	5.9	2.35	5.25	2.75	5.1	2.1	4.9	1.9	4.45	2.3
7.0	5.2	2.0	5.25	1.95	4.85	2.4	4.3	1.7	4.35	1.6	4.15	2.0
8.0			4.1	1.4	4.1	1.8			3.4	1.1	3.5	1.5
9.0			3.25	0.95	3.5	1.4			2.7	0.7	2.95	1.1
10.0			2.6	0.6	3.0	1.05			2.15		2.45	0.8
11.0			2.1		2.55	0.75			1.7		2.05	0.6
12.0			1.7		2.2				1.35		1.7	
13.0			1.35		1.85				1.1		1.45	
14.0			1.0		1.55				0.8		1.2	
15.0					1.3						1.0	
16.0					1.05						0.85	
17.0					0.85						0.7	
18.0					0.65						0.55	
19.0					0.5							

■作業半径揚程図



(注) 定格総荷重表②

1. 定格総荷重は、完全にスプリングロックされたクレーンを水平堅土上で使用するときの値で、太線より上側はタイヤの強度に基づき、下側はクレーンの安定に基づいています。実際の作業では、地盤、作業状態等を十分考慮して御使用ください(タイヤ空気圧8.00kg/cm<sup>2</sup>・9.00kg/cm<sup>2</sup>)。
2. 定格総荷重は、つり具重量とフック重量を含んだ値を示します。
3. 定格総荷重は、ブームおよびタイヤのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
4. 各ブーム長さにおけるフックのワイヤロープ標準巻掛本数は下表のとおりです。なお、ロープ1本当りの荷重は主巻3.2t以下、補巻3.0t以下です。

ブーム長さ	9.5m	16.5m	23.5m	シングルトップ
巻掛本数	8	6	4	1

5. シングルトップの定格総荷重は、ブームの定格総荷重から200kgを差し引いた値とし、かつ限度は3.0tです。
6. 自由降下作業はしないでください。
7. 30.5mブームおよびジブは使用しないでください。
8. 「前方」のクレーン作業は、ブームがキャリア前方2°(左右各1°)以内の範囲で行ってください。
9. 吊荷走行は、旋回ブレーキをかけ、荷が振れないように地面近くに保持し、1.6km/h以下で行ってください。特に急ハンドル、急発進、急ブレーキは避けてください。
10. 吊荷走行中は、クレーン作業を行わないでください。

